2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月10日

上場会社名	株式会社山田再生系債権回収総合事務所			上場取引所	東
コード番号	4351	ＵＲＬ	http://www.yamada-servicer.co.jp		
代表者	（役職名）代表取締役社長		（氏名）山田　晃久		
問合せ先責任者	（役職名）取締役管理本部長		（氏名）田中　光行	ＴＥＬ	045（325）3933
配当支払開始予定日	―				

決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	1,418	0.3	△217	―	△189	―	△188	―
2025年12月期第３四半期	1,413	△19.1	△161	―	△149	―	△156	―

（注）包括利益　　2026年12月期第３四半期　　△201百万円（－%）　　2025年12月期第３四半期　　△119百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	△44.33	―
2025年12月期第３四半期	△36.63	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	5,464	3,125	57.2
2025年12月期	5,797	3,369	58.1

（参考）自己資本　　2026年12月期第３四半期　　3,125百万円　　2025年12月期　　3,369百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	0.00	―	10.00	10.00
2026年12月期	―	0.00	―		
2026年12月期（予想）				10.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,598	13.9	235	218.0	237	146.7	143	101.8	33.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②　①以外の会計方針の変更	：無
③　会計上の見積りの変更	：無
④　修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	4,268,000株	2025年12月期	4,268,000株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	8,434株	2025年12月期	8,434株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	4,259,566株	2025年12月期３Ｑ	4,259,566株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく景気、不動産市況、金利、為替動向等の社会・経済動向の変化が含まれます。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P. ２「経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 8
（収益認識関係） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間（2026年１月１日～2026年９月30日）におけるわが国経済は、物価上昇や人手不足等により、中小企業を中心として厳しい経営環境が続きました。政府は物価高への対応、構造的な賃上げ推進に取組んでいますが、先行き不透明な日米や中東の政治情勢の中、わが国経済が持続可能な成長経路をたどれるか、今後も注視していく必要があります。また、不動産価格は都市部を中心に上昇傾向にありましたが、金利上昇の影響もあって一部に陰りがみられる他、地域毎、物件毎の格差が顕著になってきております。こうした中、当社グループは「顧客第一主義」を経営理念に掲げ、「不動産・債権に関するワンストップサービスの提供」をビジネスモデルとして、サービサー事業、派遣事業、不動産ソリューション事業等を展開してまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が1,418百万円（前年同期比0.3%増）となり、営業損失は217百万円（前年同期は営業損失161百万円）、経常損失は189百万円（前年同期は経常損失149百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は188百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失156百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①　サービサー事業

サービサー事業においては、見込んでいた大型の担保物件の競売配当期日が第４四半期となったため、売上高は396百万円（前年同期比8.0%増）、セグメント利益は60百万円（前年同期比36.5%減）となりました。

②　派遣事業

派遣事業においては、派遣人員が計画を下回った影響により、売上高は956百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント利益は118百万円（前年同期比20.5%減）となりました。

③　不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業においては、保有している借地権負担付土地（底地）の売却が進んだ結果、売上高は87百万円（前年同期比44.0%増）、セグメント利益は5百万円（前年同期はセグメント損失12百万円）となりました。

（２）当四半期の財政状態の概況

当第３四半期連結会計期間末における財政状態は、総資産5,464百万円（前連結会計年度末に比べ332百万円減）、株主資本2,950百万円（同231百万円減）となりました。

（流動資産）

当第３四半期連結会計期間末の流動資産の残高は4,861百万円（前連結会計年度末に比べ291百万円減）となりました。これは主に、現金及び預金93百万円の減少、買取債権442百万円の減少、販売用不動産324百万円の増加、貸倒引当金73百万円の増加によるものであります。

（固定資産）

当第３四半期連結会計期間末の固定資産の残高は603百万円（前連結会計年度末に比べ41百万円減）となりました。これは主に、リース資産19百万円の減少、投資有価証券17百万円の減少、差入保証金・敷金3百万円の減少によるものであります。

（流動負債）

当第３四半期連結会計期間末の流動負債の残高は1,308百万円（前連結会計年度末に比べ61百万円減）となりました。これは主に、１年内返済予定の長期借入金49百万円の減少によるものであります。

（固定負債）

当第３四半期連結会計期間末の固定負債の残高は1,030百万円（前連結会計年度末に比べ27百万円減）となりました。これは主に、長期借入金12百万円の増加、退職給付に係る負債14百万円の減少、リース債務19百万円の減少によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産の残高は3,125百万円（前連結会計年度末に比べ243百万円減）となりました。これは主に、配当に伴う利益剰余金42百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金188百万円の減少によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期通期の連結業績予想については、2026年８月５日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,473,124	1,379,326
売掛金	123,966	106,496
買取債権	3,425,242	2,982,400
販売用不動産	693,785	1,018,382
仕掛品	346	－
未収入金	73,239	79,777
未収還付法人税等	2,545	8,096
その他	56,118	56,265
貸倒引当金	△695,972	△769,715
流動資産合計	5,152,394	4,861,030
固定資産		
有形固定資産	100,999	84,127
無形固定資産	2,400	2,546
投資その他の資産		
投資有価証券	339,100	321,401
差入保証金・敷金	177,030	173,622
その他	25,419	22,138
投資その他の資産合計	541,550	517,162
固定資産合計	644,949	603,835
資産合計	5,797,344	5,464,866
負債の部		
流動負債		
買掛金	660	－
短期借入金	1,100,000	1,100,000
未払金	64,466	44,843
１年内返済予定の長期借入金	74,994	24,996
リース債務	32,195	30,451
未払法人税等	11,208	6,592
預り金	36,319	16,770
賞与引当金	17,100	45,290
その他	32,936	39,869
流動負債合計	1,369,879	1,308,814
固定負債		
長期借入金	12,506	25,004
リース債務	59,156	39,702
繰延税金負債	58,852	48,565
役員退職慰労引当金	627,068	630,443
退職給付に係る負債	264,544	250,480
預り保証金	23,028	23,351
資産除去債務	12,548	12,638
固定負債合計	1,057,704	1,030,186
負債合計	2,427,584	2,339,000

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,084,500	1,084,500
資本剰余金	806,840	806,840
利益剰余金	1,294,076	1,062,637
自己株式	△3,228	△3,228
株主資本合計	3,182,189	2,950,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,571	175,115
その他の包括利益累計額合計	187,571	175,115
非支配株主持分	－	－
純資産合計	3,369,760	3,125,865
負債純資産合計	5,797,344	5,464,866

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
売上高	1,413,347	1,418,276
売上原価	1,108,611	1,152,233
売上総利益	304,735	266,042
販売費及び一般管理費	466,582	483,918
営業損失（△）	△161,847	△217,875
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,414	13,256
家賃収入	4,109	13,219
設備賃貸料	15,980	15,620
投資事業組合利益	－	4,112
投資不動産売却益	8,341	－
その他	6,217	5,532
営業外収益合計	44,065	51,742
営業外費用		
支払利息	26,401	19,439
家賃原価	1,339	2,015
投資事業組合損失	2,781	－
その他	1,308	1,511
営業外費用合計	31,829	22,965
経常損失（△）	△149,612	△189,099
税金等調整前四半期純損失（△）	△149,612	△189,099
法人税、住民税及び事業税	2,746	5,118
法人税等調整額	3,700	△5,373
法人税等合計	6,446	△255
四半期純損失（△）	△156,058	△188,843
非支配株主に帰属する四半期純利益	－	－
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△156,058	△188,843

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
四半期純損失（△）	△156,058	△188,843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,888	△12,455
その他の包括利益合計	36,888	△12,455
四半期包括利益	△119,169	△201,298
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△119,169	△201,298
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	25,635千円	25,302千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自2025年１月１日　至2025年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他（注）１	合計
	サービサー事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	366,771	986,575	60,000	1,413,347	－	1,413,347
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	21,324	489	21,813	－	21,813
計	366,771	1,007,899	60,489	1,435,160	－	1,435,160
セグメント利益又は損失（△）	95,364	149,657	△12,355	232,667	△3,292	229,375

（単位：千円）

	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
売上高		
外部顧客への売上高	－	1,413,347
セグメント間の内部売上高又は振替高	△21,813	－
計	△21,813	1,413,347
セグメント利益又は損失（△）	△391,222	△161,847

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額の主なものは、全社費用の391,370千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自2026年１月１日　至2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他（注）１	合計
	サービサー事業	派遣事業	不動産ソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	396,082	934,411	87,128	1,417,622	654	1,418,276
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	21,766	－	21,766	－	21,766
計	396,082	956,178	87,128	1,439,389	654	1,440,043
セグメント利益又は損失（△）	60,575	118,985	5,752	185,312	△3,040	182,272

（単位：千円）

	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
売上高		
外部顧客への売上高	－	1,418,276
セグメント間の内部売上高又は振替高	△21,766	－
計	△21,766	1,418,276
セグメント利益又は損失（△）	△400,147	△217,875

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失（△）の調整額の主なものは、全社費用の400,302千円であり、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

３．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第３四半期連結累計期間（自2025年１月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他　(注)１	合計
	サービサー事業	派遣事業	不動産ソリューション事業		
債権回収受託手数料	14,337	－	－	－	14,337
派遣料収入	－	986,575	－	－	986,575
不動産販売	－	－	43,700	－	43,700
仲介手数料等	－	－	2,119	－	2,119
その他	2,219	－	－	－	2,219
顧客との契約から生じる収益	16,556	986,575	45,819	－	1,048,951
その他の収益(注)２	350,214	－	14,181	－	364,396
外部顧客への売上高	366,771	986,575	60,000	－	1,413,347

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

２．「その他の収益」は、「金融商品に関する会計基準」に基づく買取債権の回収による収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入であります。

当第３四半期連結累計期間（自2026年１月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			その他　(注)１	合計
	サービサー事業	派遣事業	不動産ソリューション事業		
債権回収受託手数料	13,789	－	－	－	13,789
派遣料収入	－	934,411	－	－	934,411
不動産販売	－	－	65,800	－	65,800
仲介手数料等	－	－	3,390	－	3,390
その他	2,491	－	－	654	3,145
顧客との契約から生じる収益	16,281	934,411	69,190	654	1,020,537
その他の収益(注)２	379,801	－	17,938	－	397,739
外部顧客への売上高	396,082	934,411	87,128	654	1,418,276

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、測量事業・投資事業等を含んでおります。

２．「その他の収益」は、「金融商品に関する会計基準」に基づく買取債権の回収による収入及び「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入であります。